

# “ともに”考え

## 福祉活動を“協働”する

「誰もが安心して暮らせるように」という願いをもって、社会福祉協議会は地域福祉の推進を行なっています。同じように、暮らしを豊かにし支える組織として、生活協同組合（以下、生協）が様々な取り組みをしていることをご存じでしょうか。

生協は昨今の大規模災害時に、災害ボランティアセンターの運営支援や被災者の生活支援、仮設住宅からの引越し支援など、住民に寄り添う活動を展開していますが、日常の取り組みとしても、宅配サービスでの安否確認や、高齢者、障害者、子ども、生活困窮者支援など様々な分野の福祉事業にも目を向け、私たちの身近な存在となっています。

この研修では、私たち「社協」と共通点の多い「生協」の職員が一同に会し、互いの取り組みを学び合い、市民の暮らしを支え、豊かな生活が守られるように、「社協」「生協」がともに協働していける、未来志向の可能性を考えたいと思います。

▼日 時 令和2年2月25日（火） 9:45～17:00（受付9:15～）

▼会 場 JR博多シティ9F 会議室（1）

▼参加者 社協職員（50名）、生協職員（15名）

▼研修内容

時 間	内 容	
9：45 (60分)	研修	「生協とはどんな組織なの」（社協職員向け）
		「社協とはどんな組織なの」（生協職員向け） 講師：福岡県社会福祉協議会 地域課職員 うきは市社会福祉協議会 國武 竜一 氏
11：00 (90分)	講義	「増進型地域福祉を社協と生協でタッグを組んで取り組むと相当面白い！」 講師：桃山学院大学 教授 小野 達也 氏
12：30	昼食休憩	
13：30 (30分)	報告	「エフコープの災害支援の取組報告」
14：15 (120分)	GW	「社協と生協がタッグを組めば、住民のためにこんなことができる！ 各県ごとに分かれて、具体的な取り組みを創造してみよう！」
16：30 (30分)	まとめ	グループ報告と講師からのアドバイス

- ▼主 催 福岡県地域福祉活動職員連絡会
- ▼後 援 エフコープ生協協働組合 福岡県社会福祉協議会
- ▼参加費 無料
- ▼参加申込 参加申込書に必要事項を記入いただき、**令和2年2月14日（金）**までに下記申込先あてFAXでお申し込みください。
- ▼申込先 北九州市社会福祉協議会 坂邊（FAX：093-873-1351）
- ▼問合せ先 鞍手町社会福祉協議会 渡邊（TEL：0949-42-7800）  
北九州市社会福祉協議会 坂邊（TEL：093-882-4425）